

平成 22 年 度

第 7 期

決 算 報 告 書

国立大学法人  
上越教育大学

# 平成 2 2 年度 決算報告書

国立大学法人 上越教育大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3, 1 5 7	3, 1 5 7	—	
施設整備費補助金	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	—	4 1	4 1	(注 1)
国立大学財務・経営センター 施設費交付金	5 2	5 5	3	(注 2)
自己収入	9 0 5	9 5 4	4 9	
授業料、入学金及び検定料 収入	8 0 5	8 4 3	3 8	(注 3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	1 0 0	1 1 1	1 1	(注 4)
産学連携等研究収入及び寄附 金収入等	1 8	1 2 9	1 1 1	(注 5)
長期借入金収入	—	—	—	
目的積立金取崩	—	—	—	
計	4, 1 3 2	4, 3 3 6	2 0 4	
支出				
業務費	4, 0 6 2	3, 9 1 5	△ 1 4 7	
教育研究経費	4, 0 6 2	3, 9 1 5	△ 1 4 7	(注 6)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	5 2	5 5	3	(注 7)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	—	4 1	4 1	(注 8)
産学連携等研究経費及び寄附 金事業費等	1 8	1 3 2	1 1 4	(注 9)
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学財務・経営センター 施設費納付金	—	—	—	
計	4, 1 3 2	4, 1 4 3	1 1	
収入－支出	—	1 9 3	1 9 3	

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、国からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が41百万円多額となっています。
- (注2) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付決定額の増加により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、学生数の増加等により、予算額に比して決算額が38百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、研究関連収入・講習料収入の増加等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では金額が未定であったため、兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の構成国立大学法人間における協定に基づく受託事業費を除いていたこと、及び受託研究・受託事業の受託に努めたこと等により、予算額に比して決算額が111百万円多額となっています。
- (注6) 教育研究経費については、人件費の節減等により、予算額に比して決算額が147百万円少額となっています。
- (注7) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注8) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が41百万円多額となっています。
- (注9) (注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が114百万円多額となっています。